

2018年度

朝鮮人奨学生募集案内

日本全国の大学・専門学校で学ぶ在日朝鮮人学生に適用/返済義務のない完全給付制

在日本朝鮮人教育会は1957年から奨学制度を設け、日本の各大学・専門学校で学ぶ在日朝鮮人学生に奨学金を毎年支給してきました。本教育会の奨学制度は、朝鮮半島にルーツを持つ在日朝鮮人学生（本国からの留学生を除く）に対して、専門科目や学年、国籍の如何を問わず適用されます。また、本教育会の奨学金は、返済義務のない完全給付制であります。

本教育会は、2018年の奨学生新規募集を、次の要項に従って実施します。
多くの在日朝鮮人学生からの応募を、お待ちしております。

＜奨学制度の目的＞

本教育会奨学制度の目的は、今年度新入生をはじめとした数多くの在日朝鮮人学生たちの財政的な負担を少しでも減らすための一助となることにより、奨学生の学問研究や課外活動をはじめとした学生生活をより有意義なものにすると同時に、各種指定行事への参加等を通して、日本で学びながらも民族の主体を確立し、祖国と同胞社会の発展に貢献する人材として輩出することにあります。

※この案内で使う「朝鮮人」または「在日朝鮮人」とは、朝鮮半島にルーツを持つ者をさす呼称として使用します。（本国からの留学生は除く）

2018年度奨学生募集要項

■資格 ①**日本全国各大学(短期大学も含む)の学部、または専門学校**

- に在籍する在日朝鮮人学生で、上記の＜奨学制度の目的＞に賛同する30歳未満の者（国籍不問）
- ②成績が優良で、かつ学費の支弁が困難な者。
- ③本教育会の指定行事及び後援行事に積極的に参加する意思のある者。

※本国からの留学生を除く。
※大学院生の募集は行わない。
※他の給付制の奨学金との併給は不可。但し応募は可能。

■申請期間 2018年 4月2日(月)～5月31日(木)

(5月31日当日消印有効。申請期間を過ぎてからの申請は、原則受付しない。)

■申請書類 ①申請書2通(本会所定用紙)

- ②在学証明書1通
- ③学業成績証明書1通
- ④写真2枚(正面上半身、3ヶ月以内に撮影したもの(3cm×4cm)を各申請書に貼る。)
- ⑤身上書1通(本会所定用紙)
- ⑥返信用封筒2枚(長形3号(235cm×120cm)の封筒それぞれに申請者の郵便番号、現住所、姓名を表書きし、82円切手を貼付する)
- ⑦収入・所得を証明する書類(書類審査を通過した者のみ、面接時に提出する。詳細は、面接通知書に記載する。)

※上記①～⑥に定めた書類などの欠落は書類審査段階で不採用とする。

※新入生は出身校の最終学年の学業成績証明書を提出する。
※本会所定用紙は本会に問い合わせ、または下記WEBページよりダウンロードすること(4月2日から可能)。
(<http://kyoikukai.net/syogakukin.html>)

■送付先 上記①～⑥に定めた書類を、どの地域にお住まいの方も、下記住所に送付してください。

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-14-15
在日本朝鮮人教育会 中央常任理事会 奨学部 宛

■選考と結果

書類選考と面接審査を行う。
書類選考の結果および面接審査の日程は、返信用封筒にて別途通知する。
面接審査を6月中旬に行い、結果を7月18日(水)までに返信用封筒にて通知する。
※面接は各都道府県別に行う。
※選考結果についての問い合わせには応じない。
※提出した書類は返却しない。

■支給金額 大学(短期大学含む)2年生以上 年額 200,000円

大学(短期大学含む)1年生/専門学校生 年額 160,000円
年3回の給付式にて直接伝達する。

■給付方法

採用された学生は本教育会が指定した給付式に出席のうえ、奨学金を受給する。欠席した場合は、次回以降の給付式での給付とする。
第一回給付式を本教育会指定行事(2018年8月12日～14日の間に兵庫県にて開催)にて行い、年間額の半分である100,000円、80,000円をそれぞれ支給する。
第二回給付式を12月、第三回給付式を2019年3月に各都道府県別で行い、年間額の4分の1である50,000円、40,000円をそれぞれ支給する。

■その他

- 給付期間は2018年4月～2019年3月の1年間とし、毎年再審査を行う。
- 採用された学生は本会指定の諸行事に原則参加しなければならぬ。
- その他奨学金についての詳細は在日本朝鮮人教育会中央常任理事会(奨学部)へ問い合わせること。

※応募書類によって得た個人情報(選考、及び本人との連絡以外の目的には使用しない。ただし奨学金の重複受給を確認する目的に限り、他の奨学金団体に姓名及び生年月日等を開示することがある。

在日本朝鮮人教育会(奨学部)の主な事業

- 全国の在日朝鮮人学生との民族的、文化的交流のための各種イベントやキャンプなどの実施。
- 朝鮮語、朝鮮歴史等の講座、朝鮮の楽器や舞踊などの文化教室。
- 下宿、アルバイトの斡旋、各種の学術セミナーやサークルをはじめとし、学生生活の向上に資する行事を紹介する。

在日本朝鮮人教育会 中央常任理事会

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-14-15
電話 03(6272)6607 (奨学部)
FAX 03(6272)6601
<http://kyoikukai.net/syogakukin.html>